

【開催報告】第4回女性技術者ネットワーキングカフェ

公益社団法人自動車技術会 女性技術者の会推進委員会

1. 開催概要

【日 時】2023年5月24日（水）10:30～17:00 春季大会第1日目

11:30～13:30 は3つのテーブル・テーマに分かれた意見交換を実施

【会 場】自動車技術会春季大会会場 パシフィコ横浜会議センター419号室

【対 象】会員/非会員 性別問わずどなたでもご参加可能

【参加費】無料

【参加者】24名

本催事は自動車技術会 女性会員へのサービス充実を目的として開催されています。今回は、これまでとは趣向を変え、**大会・展示会に来場された方向けに「休憩室」のような形でいつでも、気軽にお立ち寄りいただける場を企画しました。**会場の419号室は、開催中は常に扉をオープンにし、7名の委員長及び委員がテーブルについてお待ちしていました。

開始早々、委員及び近くに座られた方とお話しされたり、軽食を取られて休憩したり、少しの間、持参のパソコンで仕事をされたり、会場はクローズまで常にどこかで会話が繰り広げられていました。

2. 3つのテーマによる意見交換

11:30～13:30の2時間は、参加者の皆様の交流のきっかけとすべく、委員会で事前に決めた3つのテーマに分かれ、参加者は興味のあるテーマのテーブルに来ていただき、自由に意見交換をしました。

テーマの検討にあたっては、過去の女性技術者ネットワーキングカフェ開催時に各世代、ライフステージにおいて多くのご意見や悩みが寄せられていたことを選びました。

意見交換をしながら、思ったこと、気づいたことなどを各テーブルの付箋に自由に書いて貼っていただき、各テーブルにはたくさんコメントが貼られ、後から来られた方もそのコメントを眺めながら、お話をされました。

以下、各テーブルの担当をした委員による、意見交換の様子を報告します。

(テーマ) **みんなはどうしてる？ どうして？**

「- 子育てもキャリアも大切に働くには？」

「- 私のキャリア・ビジョン」

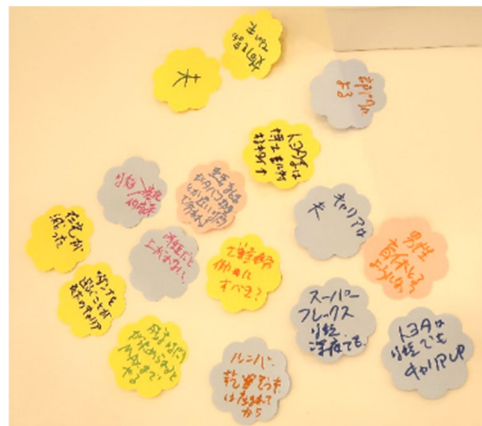
「- イキイキ働くためのオフタイム」

「みんなはどうしてる？ どうして？ 子育てもキャリアも大切に働くには？」

子育てとキャリアを両立する工夫はみなさん様々で、大きく3つに分けられました。①**自分が調整する（時短や休暇、在宅勤務等）**、②**パートナーが調整する（①にプラス育休）**、③**第三者（親、家電含む）を頼る**。どの方法が正解、ということはなく①～③のバランスが大切そうでしたが、なかでも②について、「私達女性のキャリアは、パートナーが一番のKeyである！」が名言でした（笑）。

また、みなさんとお話する中で、**会社の制度もさまざま**であることがわかりました。特に、子どもを寝かせてからの夜間にも働けるスーパーフレックスは、うまく使えば勤務時間や成果も確保できる方法かも、と話題になりました。一方、コロナ禍が明けた影響で各社在宅勤務可能日の減少、在宅勤務時の業務成果の見えづらさが困りごととして挙げられました。

お子さんがいる人もいない人も、色んな人とお友達のようにお話できて、とても楽しい2時間でした。



「みんなはどうしてる？ どうして？ —私のキャリア・ビジョン」

20代の若手と50代のベテランのメンバの参加となり、若手の相談をベテランが自身の経験を踏まえたキャリア形成事例で回答する形となりました。

若手からは、「今の仕事で成長できるか不安」、「将来を見越して自分の仕事の幅をどう広げていけばいいか」、「海外勤務も挑戦したいが女性に任せてもらえないのではないかなど、これからのキャリアについての発言がありました。

若手の発言を受けて、ベテランからは、仕事面では、キャリア・ビジョンとして、「自分がどうしたいか・どうなりたいか」を描くことは大事だが、**一つ一つの仕事の積み重ねが自分のキャリアになるので、今与えられている自分の仕事をしっかりやる。後でそれらをつなげて幅を広げていく方法もある。**」



「女性技術者はまだまだ比率的に少なく、**目立つ分、覚えてもらいやすい**ので、職場での人脈形成、コミュニケーションに活かして仲間を増やしておく。」

「上司、周囲に自分はどうしたいかを**知ってもらう。**」

「**チャンスに備えて準備しておく。**」

仕事以外では、「介護や看護等家族のケアについて、女性が担っている場合が多く、育児の男性参加のような**制度面の後押し**ができるといい。」

「**健康が一番大事**」などの経験談を踏まえた話をしました。

「みんなはどうしてる？ どうして？ —イキイキ働くためのオフタイム」

オフタイムの過ごし方はみなさん様々で、スポーツや動画配信サイト/radicoでのドラマやアニメ、自己研鑽のための番組の視聴、推し活などを紹介しあいました。実際に推しの“アクスタ”（アクリル製スタンド）や最近買った可愛いグッズを見せ合う姿も見られ、**参加者がそれぞれ自分の知らない世界を知るきっかけ**にもなりました。

紹介し合う中で、一番盛り上がった内容は**家事の現状と工夫点**でした。オフタイムの時間確保もありますが、普段の仕事と家事の両立の観点からも、みなさんの関心が高かったです。



「家事をもっと上手くやりたい。でも、時間と体力的にも限度がある…。」「手を抜くこともある！」「では、どういう風に手を抜いているのか？」また、「イラっとした時はどう気持ちを切り替えて対応しているか？」など、話題は尽きませんでした。共感したり、気づきがあったり、あっという間の2時間でした。

また、「オフタイム」を中心に意見交換をしましたが、仕事やキャリア形成、それぞれの会社の女性の働き方や会社のしくみなど多様な話題まで広がり、充実した情報交流の機会となりました。

<当日の様子>



3. 最後に

以下、ご参加いただいた方からのご意見を一部ご紹介します。

- 同じような悩みを共有できて、自身のキャリアを考えるきっかけになった。
- 女性技術者の方と長時間交流するのは初めてだったので、非常に有意義な時間となりました。ありがとうございました。
- キャリアのある女性の技術者が周りにいないので非常に参考になる意見をたくさんいただきました。
- ご自身で悩みながらもいくつか解を持たれていたのが、背中を押しました。
- 皆さんがどのように仕事と向き合い、オフを過ごしてリフレッシュしているか知ることができて参考になりました。
- 似た境遇の方や他業種の方のお話が聞けてとても参考になりました

また、次回企画へのご要望として以下のご意見がありました。

- ぜひ次回も参加したいです
- 自動車業界で働く女性の方がどのように家事や子育てと仕事を両立しているか、どのような工夫をしているか聞ける講演会の後で意見交換会があると嬉しいです。

春季大会中のお忙しいところ、ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

以上